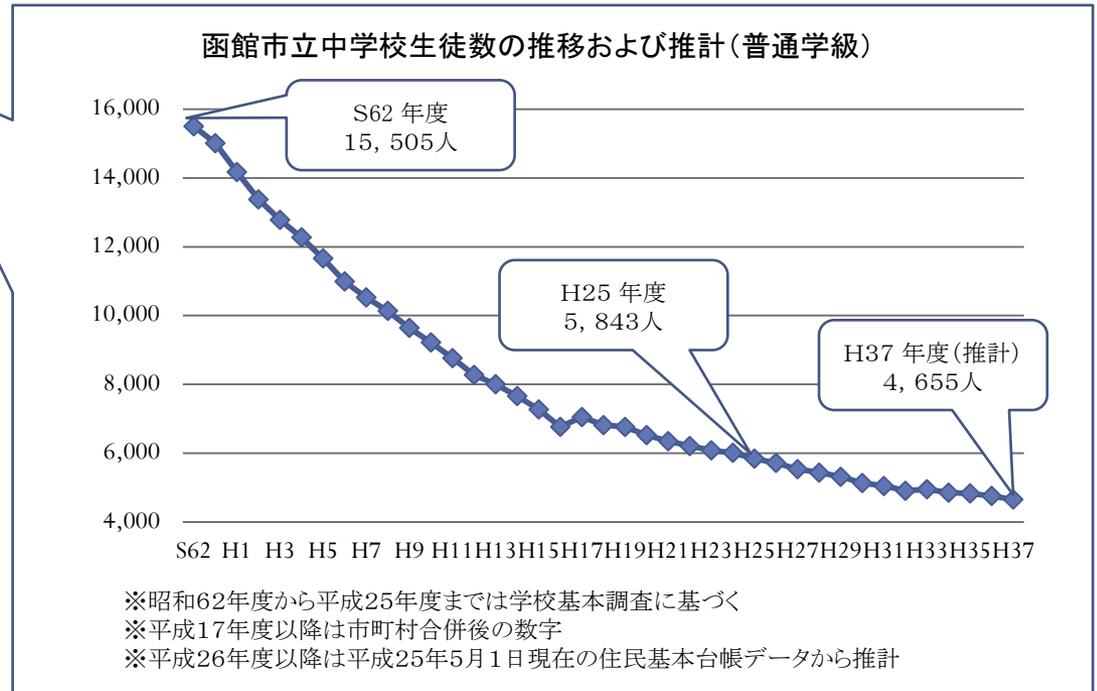
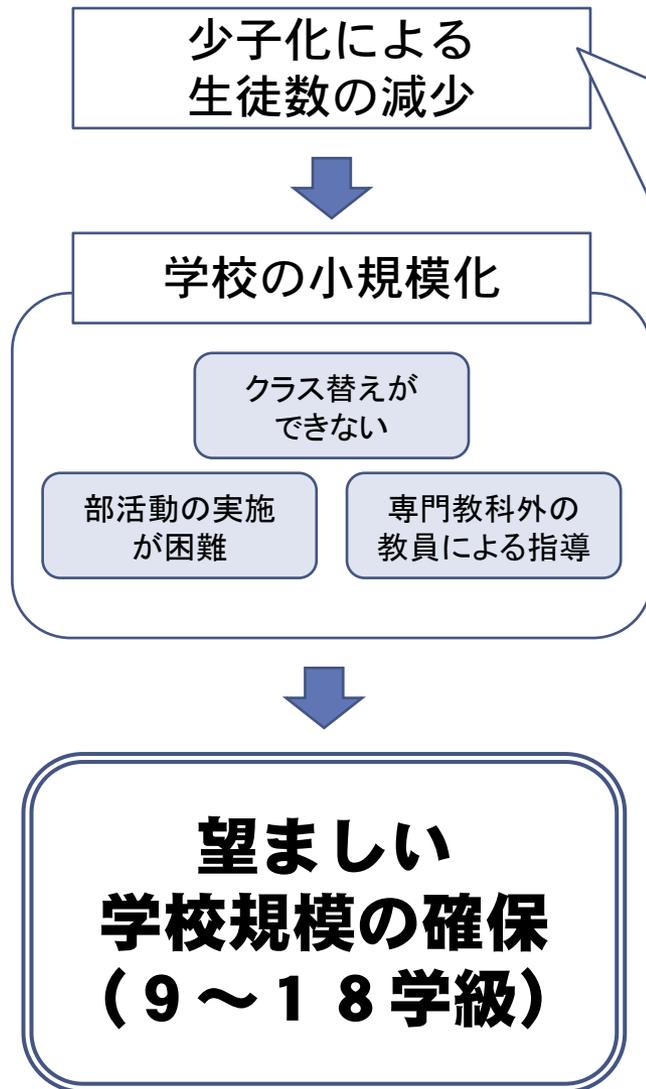


函館市第2グループ中学校の 再編について

**函館市教育委員会
学校教育部学校再編担当**

中学校再編の目的



- ・全教科の教員配置が可能
- ・主要5教科で複数の教員配置が可能
- ・クラス替えが可能
- ・多様な部活動の提供が可能

函館市立小・中学校再編の経過

H21.3

- ・ 函館市立小・中学校の配置についての基本指針を策定

H24.3

- ・ 函館市立小・中学校再編計画の策定（教育委員会議決）

H24.7

- ・ 函館市学校教育審議会へ「函館市立小・中学校再編計画に基づく、第2グループ中学校の再編について」を諮問

H25.5

- ・ 函館市学校教育審議会から諮問事項の答申

再編後の学校数と組み合わせ

学 校 数

7校→3校 の2通りを検討
7校→4校

4校体制の場合、近い将来に
再び統廃合の検討が必要になる。



7校から3校にする

組 み 合 わ せ

小・中学校の通学区域の連携や
通学環境などの観点から検討

港中については、

- ・ JR線で分断される等、地理的に他校との統合は難しい。
- ・ 現在、通学区域内において宅地造成が行われ、将来的に9学級を確保できる可能性がある。



ア 凌雲・光成・的場
イ 五稜・大川・桐花
ウ 港中は現状

統合校の位置

統合校の位置は、

- 1 通学区域の中心にあることが望ましい
- 2 各校の校地面積や現状の教室数
- 3 学校の周辺環境

などを考慮に入れ、次のとおりとする。

凌雲・光成・的場の統合校の位置 → 的場中学校の敷地

五稜・大川・桐花の統合校の位置 → 桐花中学校の敷地

※ 3校を統合して新しい学校をつくるということから「敷地」と表記

通学区域の変更

進学時の不安を軽減させるため、一つの小学校から同じ中学校に進学できるよう以下の区域を変更

	区域	変更前	変更後	備考
1	海岸町1～9, 17～19番, 大縄町4～5番 (北星小から宇賀の浦中へ進学する区域)	宇賀の浦中	凌雲・光成・的場の 統合校	北星小からの進学先 が2校から1校に
2	梁川町10～27番, 本町7～28番 (千代田小から凌雲中へ進学する区域)	凌雲中	五稜・大川・桐花 の統合校	千代田小からの進学先 が2校から1校に
3	柳町, 五稜郭町37～43番 (柏野小から五稜中へ進学する区域)	五稜中	凌雲・光成・的場 の統合校	柏野小からの進学先 が3校から2校に
4	中道1丁目1～21, 23～35番, 富岡2丁 目7番(18～20号) (本通小から五稜中へ進学する区域)	五稜中	本通中	本通小からの進学先 が2校から1校に
5	昭和4丁目1～11, 14～16番 (北昭和小から桐花中へ進学する区域)	桐花中	亀田中	北昭和小からの進学先 が2校から1校に

付 帯 事 項

統廃合に実施にあたっては、当該の中学校および関連する小学校の関係者、保護者ならびに地域住民の十分な理解を得ながら円滑に行われるよう配慮するとともに、次のことの留意すること。

1. 統廃合はできるだけ速やかに進めるよう努めること
2. 通学区域の設定においては、保護者の意向を十分に汲み入れるよう努めること
3. 統合校の施設は快適・安全かつ多様な学習展開を可能とする教育環境となるよう努めること

統合校の学校規模の見込み

※通学区域調整後

凌雲中学校・光成中学校・的場中学校の統合校

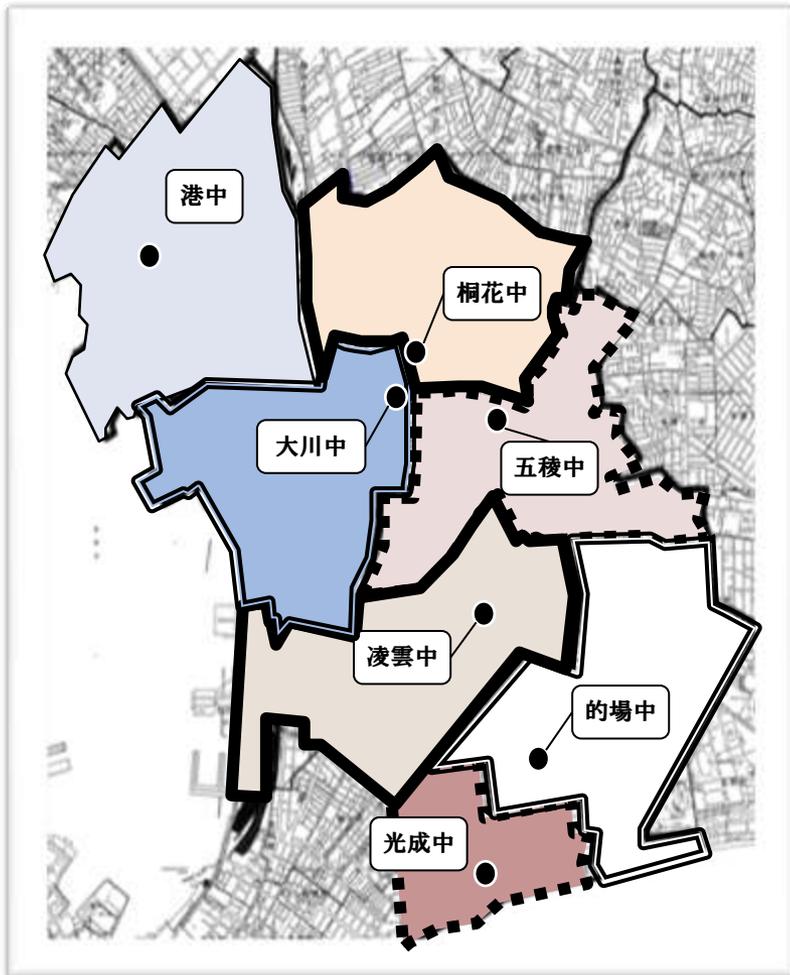
	H28		H29		H30		H31		H32		H33		H34		H35		H36	
	学級数	生徒数																
1年	6	190	6	186	5	174	6	183	5	158	6	199	5	167	5	162	5	174
2年	5	195	5	190	5	186	5	174	5	183	4	158	5	199	5	167	5	162
3年	5	194	5	195	5	190	5	186	5	174	5	183	4	158	5	199	5	167
計	16	579	16	571	15	550	16	543	15	515	15	540	14	524	15	528	15	503

五稜中学校・大川中学校・桐花中学校の統合校

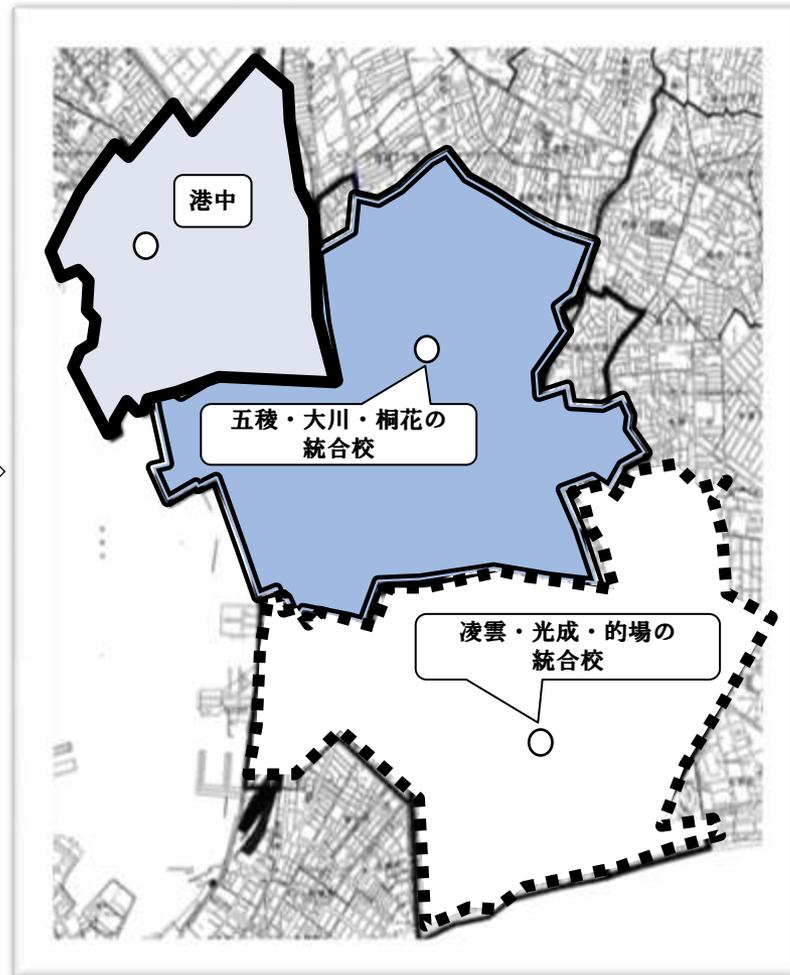
	H28		H29		H30		H31		H32		H33		H34		H35		H36	
	学級数	生徒数																
1年	5	168	6	187	5	160	6	176	5	172	6	194	6	177	5	165	6	185
2年	6	203	5	168	5	187	4	160	5	176	5	172	5	194	5	177	5	165
3年	5	198	6	203	5	168	5	187	4	160	5	176	5	172	5	194	5	177
計	16	569	17	558	15	515	15	523	14	508	16	542	16	543	15	536	16	527

再編後の通学区域

再編前



再編後(通学区域調整後)



 : 五稜・大川・桐花の統合校の校区

 : 凌雲・光成・的場の統合校の校区

統合校開校までの流れ

答 申



説明会の開催



統合の同意



統合方針決定



統合準備（2～4年間）



統合校開校

施設整備の検討

- ・教育課程の統一
- ・校名，校歌，校章，制服等の検討
- ・交流事業の実施